

令和5年度予算の概要

「いのちと暮らしを守る」・「子どもが輝く社会に」・「越谷の未来を創る」の実現に向けて

一般会計・特別会計・病院事業会計・公共下水道事業会計

総額 1,946億9,930万円

問財政課 ☎963-9115

一般会計	1,118億円	(前年度比5.5%増)
特別会計	593億5,400万円	(前年度比1.3%増)
病院事業会計	133億5,140万円	(前年度比0.1%減)
公共下水道事業会計	101億9,390万円	(前年度比3.2%減)
総額	1,946億9,930万円	(前年度比3.3%増)

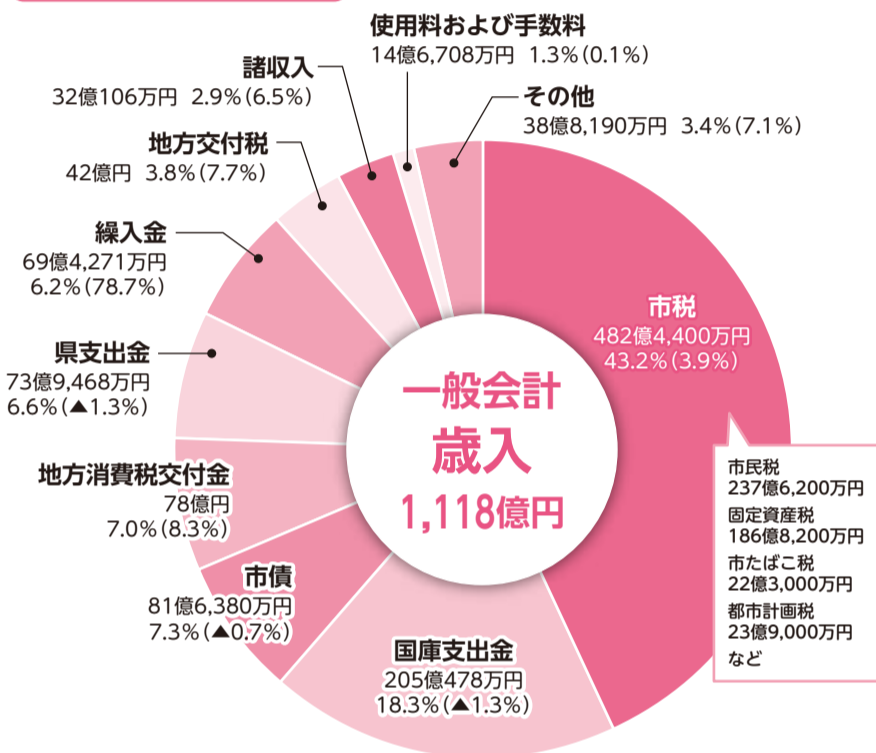
一般会計予算

歳入では、市税の増収が見込まれますが、本市でも人口減少の局面を迎え、今後、税収の伸びを期待することは難しい状況です。

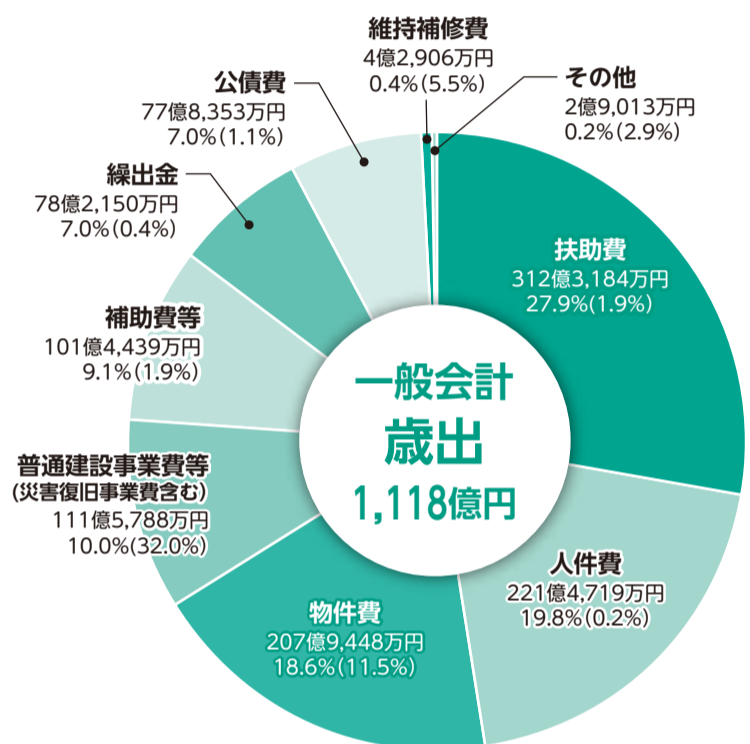
歳出では、エネルギー価格の上昇による光熱費の高騰、社会保障関連

経費の増加、新型コロナウイルス感染症、自然災害や公共施設等の老朽化などに対応するとともに、「第5次総合振興計画」の着実な推進と、「いのちと暮らしを守る」、「子どもが輝く社会」、「越谷の未来を創る」の実現に向けた予算としました。

歳入の内訳



歳出(性質別)の内訳



*歳入・歳出ともに表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります。％は構成比、カッコ内は対前年度比

市民1人当たりの予算額は、32万5,464円

福祉サービスに	職員の給与や議員報酬などに	市の借入金の返済に	学校、道路、公園等の建設などに	委託料や光熱水費などの管理費に	その他(負担金や貸付、補修費用などに)
9万920円	6万4,473円	2万2,659円	3万2,482円	6万535円	5万4,395円

市民1人当たりの市税負担額は、14万444円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	事業所税	都市計画税
6万9,174円	5万4,386円	1,354円	6,492円	2,081円	6,957円

*市民1人当たりの額は、令和5年3月1日時点の総人口(343,510人)を基準に算出

特別会計予算

特定の歳入歳出を、一般の歳入歳出と区別して経理するための会計です。

特別会計	金額	対前年度比(%)
国民健康保険	306億5,000万円	▲1.2
後期高齢者医療	50億円	4.2
介護保険	212億4,000万円	2.5
母子父子寡婦福祉資金貸付金	3,500万円	▲10.3
東越谷土地区画整理	4,000万円	▲20.0
西大袋土地区画整理	20億円	22.7
公共用地先行取得	3億8,900万円	49.6
計	593億5,400万円	1.3

市債

学校や道路、公園などを整備するための借入金を市債と言い、返済義務が発生します。市債には、公共事業を実施するための通常債と、臨時財政対策債など国の施策による特別債があります。

歳出を目的別に見てみると…

歳出(目的別内訳)

款名	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
議会費	5億8,399万円	0.5	▲1.0
総務費	118億8,273万円	10.6	16.3
民生費	521億2,676万円	46.6	1.5
衛生費	113億7,413万円	10.2	6.3
労働費	6,932万円	0.1	▲2.5
農林水産業費	8億2,565万円	0.7	37.6
商工費	4億2,208万円	0.4	▲2.6
土木費	92億7,593万円	8.3	1.6
消防費	40億170万円	3.6	▲0.5
教育費	133億1,515万円	11.9	20.5
災害復旧費	1万円	0.0	0.0
公債費	77億8,353万円	7.0	1.1
諸支出金	1,901万円	0.0	▲28.0
予備費	1億2,000万円	0.1	0.0
合計	1,118億円	100.0	5.5

*表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります

市債(借入)残高

